

ほし み 星を見よう!

2015年12月号

No.204

2015年12月10日発行

しろいしぶんか

白井市文化センター・プラネタリウム

〒270-1422 白井市復1148-8

TEL047-492-1125 Fax047-492-8016

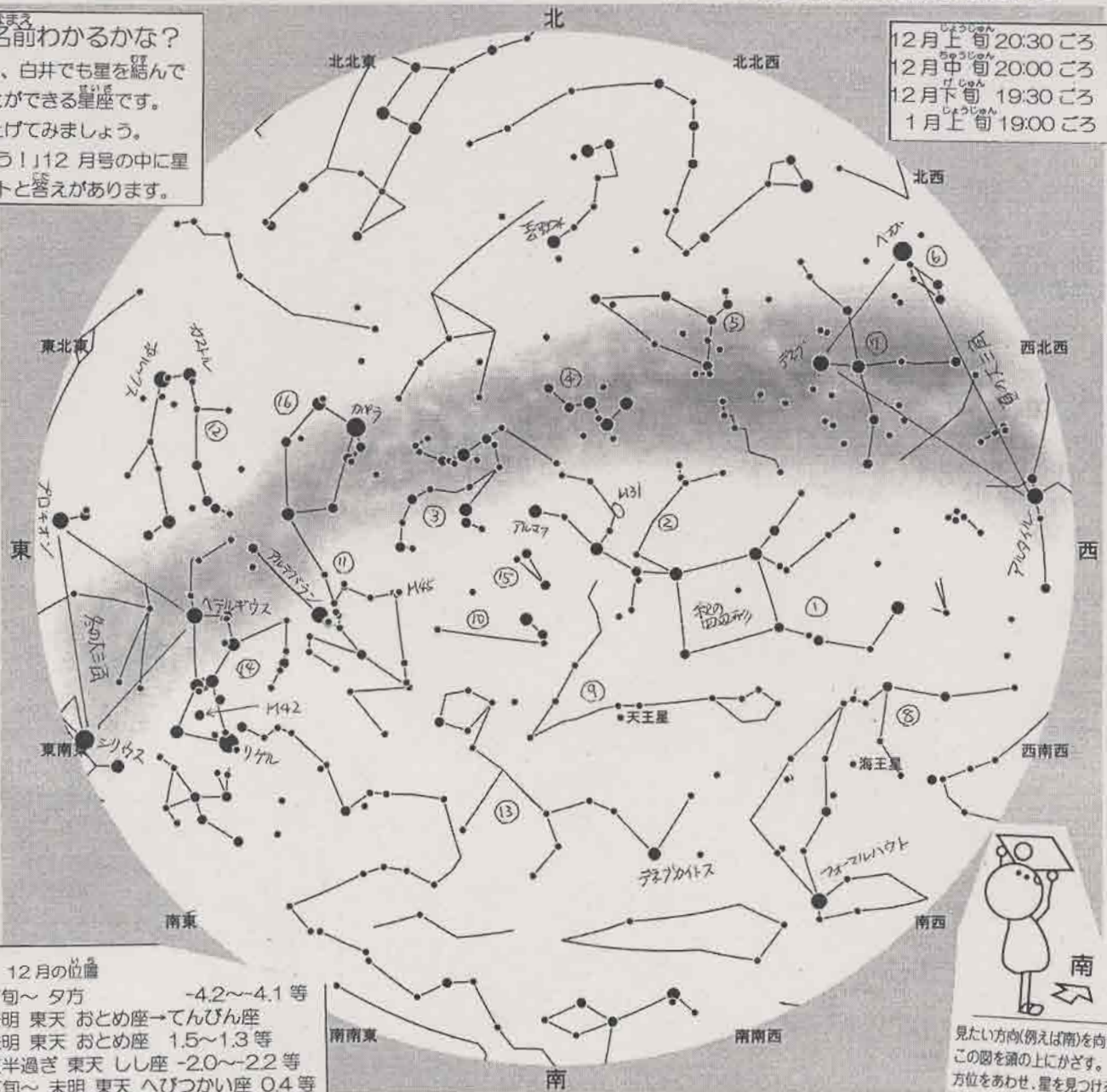
e-mail: planet@center.shiroi.chiba.jp

URL: http://www.center.shiroi.chiba.jp/planet/

星座の名前わかるかな?

①~⑬は、白井でも星を結んでたどることができる星座です。夜空を見上げてみましょう。「星を見よう!」12月号の中に星座名のヒントと答えがあります。

12月上旬 20:30ごろ
12月中旬 20:00ごろ
12月下旬 19:30ごろ
1月上旬 19:00ごろ



見たい方向(例えば南)を向き、この図を頭の上にかざす。方位をあわせ、星を見つける。

惑星 12月の位置

水星: 下旬~ 夕方 -4.2~-4.1等
金星: 未明 東天 おとめ座→てんびん座
火星: 未明 東天 おとめ座 1.5~1.3等
木星: 夜半過ぎ 東天 しし座 -2.0~-2.2等
土星: 下旬~ 未明 東天 へびつかい座 0.4等

☆ロイヤルアワー 12/13(日)は 11:00・12:00・13:30の3回放映

12/5~12/25 土・日 11:30 子どもクリスマスアワー2015

12/26(土)・27(日) 11:30 ほくらのうちゅうりょこう パート2 ダーツの旅

☆一般向け放映 土・日 13:30・15:00 クリスマスの星

1/9(土)から土・日 13:30・15:00 ゆく星くる星

放映時間
約45分間

☆星間の星を見る会 予約不要・無料 雨天観望中止

12月19日(土) / 1月16日(土) 11:30~13:30

太陽表面などを観望。ご都合のよろしい時間にお越しください。

☆星を見る会 予約不要 対象:小学生以上(小学生は保護者同伴)

12月19日(土) / 1月16日(土) 17:30~18:45

実際の空で星座探し + 望遠鏡で月、天王星、海王星、アンドロメダ

銀河 花を観望します 雨天観望の場合はドーム内で約45分間の星空解説のみ

受付: 17:10~17:30 図書館3階窓口 大人200円 子ども 無料

☆プラネタリウムの休館日 毎月曜日と祝日

年末年始(12/28~1/4)

白井市文化センターは土日に祝日が重なったときは閉館し、次の火曜日が振替休館となります。

はやぶさ2から見た

提供 JAXA

12月3日 地球スイングバイ

はやぶさ2の光学航法カメラ(広角) ONC-W2が捉えた近づく地球



ふたご座流星群 今年(今年)は 10 年に 1 度(?)の観望好機! 12月14日~15日

「流星群」と聞くと「しし座流星群」を思い浮かべ、盛大に流れ星が見られると思う人が多いのですが、実際は、1 個流れるとムツリ…、パッパッと 2 個連続して流れた! と思ったら 10 分以上ムツリ…の時も多々ありますので、防寒対策をして気長に夜空を眺めてください。(図 1 夜食も用意!)

今年のふたご群は月明かりがない上に(14日は三日月、早く沈む)、流星群のピーク時(15日3:00ころ)が日本の夜に重なる絶好の観望日和です。眺める方向は空の開けている方向であればどちらでもよく、ふたご座を見つめている必要はありません。

なぜ、その星座から流れ星が飛び出してくるように見えるかという、図 2 のように車が走っている道は平行ですが、目の錯覚で一点から車が飛び出してくるように見えます。これと同じ原理で、流れ星の元になるチリは図 3 にあるように、彗星がもたらしたもので一定方向に流れ、地球の軌道を横切っています。地球がチリの帯を横切るとき、地球の大気とチリがぶつかり、流れ星になります。その流れ星が地球から見てふたご座の方向から飛んで来るように見えるので、「ふたご座流星群」といいます。



図 1

ただし、ふたご座流星群をもたらす天体は彗星でなく、小惑星「ファエトン」です。最近、彗星状の尾が見つかり、現在も「彗星」として活動中であることがわかりました。

ふたご群の次は 2016 年 1 月 4 日未明がピークの「しぶんぎ座流星群」です。



図 2



図 3 提供 国立天文台

油井さん 12月11日帰還(予定)

7月23日から国際宇宙ステーションに滞在している油井宇宙飛行士が日本時間の12月11日 22:12 に帰還予定です。

「はやぶさ 2」地球スイングバイ成功!

12月3日

小惑星 Ryugu に向け速度を増し、方向を変えました。写真 右から左へ移動していくはやぶさ 2



提供 石川県柳田星の観察館「満天星」

金星探査機「あかつき」再挑戦! 成功! 12月7日

紫外線イメージャ(UVI)で捉えた金星 提供 JAXA



今月の見どころの重星連星天体

アルマク(アンドロメダ座γ星) 黄色の 2.2 等星と青色の 5.0 等星の二重星。連星系。
リゲル(オリオン座β星) 0.1 等青白い星と 7 等の連星
カストル(ふたご座α星) 多重連星系(六重連星系) 1.9 等のカストル A と 2.8 等のカストル B。また、それぞれがふたつの星からなる連星。さらにふたつの連星をまわるカストル C も連星。

しろいメール配信サービスに登録しましょう! 文化センターイベント情報 コンサート情報 イベント講座情報 イベントの前にメールが届きます。



①パルサー ②アンドロメダ ③アルマク ④カストルA ⑤カストルB ⑥カストルC ⑦はくちょう ⑧みずかめ ⑨おひし ⑩おひし ⑪おひし ⑫おひし ⑬おひし ⑭オリオン ⑮さんかく ⑯ぎょぎょ ⑰とら ⑱おひし ⑲おひし ⑳おひし ㉑おひし ㉒おひし ㉓おひし ㉔おひし ㉕おひし ㉖おひし ㉗おひし ㉘おひし ㉙おひし ㉚おひし ㉛おひし ㉜おひし ㉝おひし ㉞おひし ㉟おひし ㊱おひし ㊲おひし ㊳おひし ㊴おひし ㊵おひし ㊶おひし ㊷おひし ㊸おひし ㊹おひし ㊺おひし ㊻おひし ㊼おひし ㊽おひし ㊾おひし ㊿おひし